



1998年03月03日

**Geneva Motor Show Dr. Piech Presentation (3rd March 1998)
From VW Brand PR, Corporate Office**

ニュービートルについて

世界中の要望を受けてニュービートルのプエブラ工場での生産を来年より年間30,000台から160,000台へ引き上げることを決定。

ゴルフの横転について

「どんな車でもテストの仕方によっては車を横転させたり不安定な状況にすることは可能である。我々は、このゴルフを横転させたというテストの方法、結果についてのデータは得る立場にないが、フォルクスワーゲンとしては、ゴルフクラスの全ての一般生産車を対象に、今年度の早い時期に中立で信用のある機関によってテストを実施することを提案したいと考えている。ゴルフは、ランニングギアに特別な弱点は見当たらない。また我々は、今回のテスト以前から、ESPをマーケットに導入するかどうか、またするとすればいつ どうやって導入するか考えていた。強い要望があれば、C W18(4月27日)以降からESPを約1500マルクで装着する。

W12について

今回はリヤ駆動、ヘッドランプはゴルフと同タイプのユニット型。また、W12、W12ロードスターを現在世界で300台(ロードスター:クーペ = 100:200)価格は最大で300,000マルクで販売して採算が合うか検討中。

EU委員会から1億200万ECUの罰金がVWにかせられている件について 請求された理由は、イタリア以外のEU各国のユーザー対し イタリアのVW車を販売することを組織的に阻止しているというもの(イタリアの方が価格が安い)だが、そのようなことはない。VWが禁止しているのは並行輸入だけで、これはEUの法令でも禁止されていることである。今回EUから指摘を受けているのは36件、一方1993年から97年までにイタリアからだけでも84,700台のVW/ Audi車が逆輸入されている。これは、我々が競争をコントロールしたり流通を妨げていないということを意味している。並行輸入に関しての問題はVWだけでなくヨーロッパの全ての自動車メーカーが抱えてると思われるもので、今回VWが最初にEU委員会から指摘をうけたのだ。この件については、我々は裁判に持ち込んでいる。

その他、VWグループの現状について、カプリオ等のプレゼンテーションもありましたが、既にお送りしている各資料と同内容の為、割愛させていただきます。